

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月9日

評価対象年度：平成19年度					管理	2-1-5-1
事務事業名 納税貯蓄組合活動推進事業					部等名	総務部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	納税貯蓄組合活動推進事業	課等名	税務課
	一般	01-020202004	細々目名		係等名	収納係
政策体系	基本目標	2	住民と行政の協働による自立したまちづくり			
	施策	1	安定した財政基盤の確立・行政改革の推進・効率的な財政運営			
	基本事業名	5	市税等の収納			

事業概要 実施内容	1、市税等の納税促進 2、広報活動の実施 3、各納税貯蓄組合の活性化 4、各関係団体との連絡強調 5 優良納税組合の表彰				
根拠法令等	納税貯蓄組合法 市納税貯蓄組合奨励交付規則		事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	2,420,500 円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	2,420,500 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		納税貯蓄組合	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)		市税及び使用料等の直接収納 納税の口座振替制度の活用及び啓蒙普及	
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)		納税意識の高揚、納期内納付の推進、組合組織の拡大を図る。	
		活動指標名・式 (アウトプット)	活動の大きさを表す指標
		指標 (1) 名称 式	市税の納税貯蓄組合納付額
		指標 (2) 名称 式	組合数
		成果指標名・式 (アウトカム)	意図の達成度を表す指標
		指標 (1) 名称 式	市税の納税貯蓄組合納付割合
		指標 (2) 名称 式	納税貯蓄組合納付額 / 全納付額
		指標 (2) 名称 式	組合世帯数
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
市税等の公平性を保ち、納税義務を果たしてもらうことにより、市税等の確実な収納を図る。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	千円			680,345	130,000	
	活動指標 (2)	組合			85	45	
	成果指標 (1)	%			17.52	3.50	
	成果指標 (2)	世帯			2,367	450	
投入量	事業費	国・県支出金	千円			23	18
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			2,398	1,432
	事業費計 (A)	千円			2,421	1,450	
	職員数	人				0.2	0.2
	人件費	人件費平均額 (年)	千円			8,373	8,373
人件費計 (B)		千円			1,675	1,675	
総事業費 (A+B)		千円			4,096	4,136	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
組合員の高齢化及び個人情報保護等により、組合自体が減少傾向にあり、また新規納税組合の設立についても非常に難しい現状にある。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
納税組合より、個人情報保護法による組合のあり方に疑問の提示があり、新規加入者を募るも加入する者がいない。また、事務費助成金があまりにも少額であり、組合としてのメリットがないとの意見があった。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
市の財源確保することで施策に結びつく。	収納率向上に寄与するところ大であり、市として行う必要がある。	財源確保のため、納税貯蓄組合の存在は重要であり、対象・意図は妥当である。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】
設立奨励金助成のPRをすることにより、新規納税貯蓄組合の設立及び納税意識の高揚を図りながら、納付の促進に結びつける。	納税貯蓄組合の納税に対する貢献度は高いので、事業の中止、廃止は組合員の納税に対する意識を阻害し、市税等の財源確保にとって逆行するため不可である。	類似事業は見当たらない。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
平成12年度に奨励金から事務費助成金として大幅な減額、更に15年度にも減額があり、これ以上の削減は組合運営に支障をきたすため削減の余地はない。	係員数が決まっているなかで事業を行っているため削減余地はない。	市税全体の納付率の向上につながり受益者負担の見直し余地は特にない。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	事務費助成金の大幅な削減は、組合運営に支障をきたしている。市税等の財源確保にとって納税組合の存在は大切である。																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
各納税貯蓄組合の納期内納付の一層の促進を図り、収納率のアップを図る。完納貯蓄組合に対し表彰(奨励金の増額)をもって応え納税意識の高揚を図る。																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
収納率アップを図るため、納税貯蓄組合の完納活動を推進するとともに、組合に対し運営奨励金を増額することにより、納期内納付の促進に結びつける。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						